

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子炉施設（STACY（定常臨界実験装置）施設）の変更に係る設計及び工事の計画の認可申請に係るヒアリング（22）

2. 日時：令和5年9月29日（金）13時15分～14時45分

3. 場所：原子力規制庁10階会議卓A（対面及びTV会議により実施）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

荒川安全管理調査官、島村主任安全審査官、澁谷安全審査専門職、三好技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所 臨界ホット試験技術部 次長 他3名

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部

施設保安管理課 技術副主幹 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

資料1：設工認（第3回）の変更概要について（資料ST-22-1）

参考資料：第499回核燃料施設等の新規規制基準適合性に係る審査会合

<https://www.da.nra.go.jp/view/NR100101232>

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	それから、STACYの昨日の施策として、やっぱ去年ということでヒアリングをさせていただきます。昨日の一番重要な結論としては最後に杉山委員が、もし論点が発生した場合には、審査会合を開催する。
0:00:21	ということですので論点が発生しなければ基本的には、これで審査会合デブリ答申については、
0:00:27	終わりましたという形になりますので、
0:00:31	今回の主旨としては、資料を直して、次の審査会合につなげるのではなくて、補正を行っていただいて、バツで、
0:00:45	通すために進み方別ある程度
0:00:52	場所の確認を行うということが、1番目になっていただくかと思うんですけども、
0:01:03	立石のような臨界実験装置のトマティス公認で、結局一番何を見るかっていうと、やっぱり検査の心を、
0:01:15	どうするかっていう。
0:01:16	僕が
0:01:18	一番重要な件だと思うんですけども。
0:01:21	うん。3月に4日の介護の際には、真ん中に、
0:01:28	欠一方いえるというご提案があったと思いますけども。
0:01:34	ご提案っていうのは、もちろん、ステージのメンバー皆さん意識として共有されてると思うんですけども、このドボツ程度の、
0:01:43	レベルで、
0:01:45	これでいきましょうっていう話が、現下県としてまとまって出てくるものなんですか。
0:01:52	あのさ、3月24日の時の、うん。
0:01:56	はい。原子力機構の宗です。臨界実験装置ちいは、原子力機構でも、そんなに数がある。
0:02:04	ものではないですね。昔はありましたけれども、現存するものとしてはSTACYだけになりますので、担当課である臨海技術第1課。
0:02:14	あと臨界ホット施設ですね。はい。これが所管しているところになりますので、その方針が機構の方針になるかと思います。臨界ホット部委員会技術第1課が、特別なことをしているかと。
0:02:28	今もそうではなくてですね、脈々と受け継がれてきた臨界実験装置の運転方法、それから炉心構成の管理方法、これはもう、
0:02:39	ずっと同じなんですよ。審査会合等でも説明して参りましたが、一番大事なところは、保安規定、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	安全確認手順をとって、それで市、
0:02:57	所長ですとか、部長ですとか、そういったところの方々に、磯商人してもらってそれで運転できる。
0:03:06	という手順なんですよね。で、そういったところは何も変えてないわけですし、そういう意味で、臨界実験装置の方法というのは、
0:03:16	これまで説明してきた方法がスタンダード。
0:03:19	いうふうに考えています。
0:03:21	保安規定ははそういうふうに、規制年ぐらいですけども半期ではそういうふうには所長さんまで、上は含めて、厳重に管理されてるってことはわかるんですけども、この検査のうちの何にするかという、
0:03:36	これに関しては、保安規定では定められてないんですよ。当たり前のことを進めていると思うんですけど検査はやはり、検査要領書。
0:03:46	ですね、そこで決めることになるかと思っています。
0:03:50	これは今までもそうなんですけれども、使用前事業者検査というか、従前の使用前検査ですね、使用前検査で確認した性能が維持されていることを、
0:04:04	今度は施設定期検査、今の定期事業者検査で確認していくというふうになっているので、
0:04:12	その時に、原子炉の炉心についてはですね。
0:04:15	当然その使用前事業者検査の者は、
0:04:20	使用前検査というか市長が事業者検査と言いますけれども、使用前事業者検査で、
0:04:25	確認した上載と言っても、全くその炉心で検査するわけではなくて、典型的な炉心ですね。
0:04:33	それは厳しい炉心ではそういうことではなくて、原子炉の運転性能だけを確認すればいい。
0:04:41	ことになるので、主査。
0:04:43	県警炉心というのは運転しやすい炉心とかですね。
0:04:48	炉心装荷に手間がかからないとか、或いは実験計画に応じて、今後こういうシリーズをやっていくので、一番最初の初期炉心として、こういったのを構成するかとか、その辺は事業者の裁量で決めとったんですね。
0:05:01	その時の定期事業者検査の炉心、それから各種事業者検査も、この後すぐ実験計画に入ることが多いので、その時の、炉心構成の一番最初、
0:05:14	それを
0:05:17	もう本当に決めずなんです、決めてそれで受験して参ります。その時に、今までは厳しい方針といったことは一切なかったと、いうふうに。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:30	考えております。発電炉でもですね、
0:05:36	いろいろ炉心の取りかえをやりませけれども、その時に集合体の一番厳しい、炉心をどうするかとか、それで受検しろとか、
0:05:47	そういったことはないと聞いておまして、臨界実験装置でも、そういう意味で、事業者の中で、
0:05:54	決めて、
0:05:56	それで受検するってことになろうかと思えます。今回のように、装荷物を、
0:06:03	フランスが作って、それを組み合わせて、それで実験の指針を組むといった場合には、当然その制作したものが炉心に入っていないと、検査にならないところもございますので、
0:06:15	それは製作した中から、主要なものを選んで、
0:06:20	鉄だったら鉄コンクリートだったらコンクリート、それを装荷して実験するんで、あとは、その配置換ってというのは、もう実験計画で事業者裁量でやっていきますし、その手順こそが、保安規定に書かれていますので、
0:06:37	あとは、フリー原子炉規制検査ですね、従前かというと、
0:06:43	保安系技術状況。
0:06:48	検査、
0:06:49	保安検査と呼ばれていたものですがけれども、そういった後段規制の中でご確認いただいていたというのが、今までの流れなんだから供用に入って、その後段規制の領域に入ればもうそれは規定に従ってやっていく上でもう全然
0:07:05	何も異論はないんですけども、だからこう審査会合時、基本炉心の、ソノさんの審査やったときには、代表シーンとか検査方針とか、そういうものを、
0:07:18	決めることは行わなかったということでごちょっとお伺いしてるんですけども、まだそんなときに、受検良心をどうしましょうかっていう話はちょっと。
0:07:31	どこに行ったのかなというのはちょっと疑問に思ひまして、原子炉機構井田です。まずはちょっと今WEBの方もいるんで恐縮なんですけど後でし、
0:07:44	見ていただくとしたしましてこれは基本炉心の設計仕様のところ設工認のところですね、こちらに運転にあたり保安規定に、
0:07:54	定めた手順で安全確保を行うということが記載してあります。従ってこの手順に従って炉心を組むというのが設工認のお約束事項ということで、
0:08:07	この手順に従って、炉心を組んでいくということ以外に、先ほど申し上げましたように、危険なところというのは、商業用発電でもやっておりませんし、
0:08:19	それは何といいますかやはり、デブリ模擬炉心についてはもう私も廃止をいたしますけれども、基本的には理由がわからない、運用のリスクをとる。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:30	ええことかなということでは、それはそういうことは全く話題になっております。それで、もう一つ、
0:08:36	ご回答しますとそのものが典型的な炉心でどういうのからやっていくのかなというような話は、当時やはりですね、審査会合の中で出まして、この時に代表的な炉心を一つでもいいからちゃんと見せ見せてくれと。で、審査会合資料ではですね、実はSTACYの前の
0:08:56	臨界実験装置TCAの炉心マップをいろいろお見せしまして、こういうのもあります。こういうのもありますやっつてるんですけども、この申請書にの個数も必要と。
0:09:08	いうので、ワンケースでありますけれどもこういう、これを代表の当時も代表的な炉心代表炉心っていうのは、あえて朝田正代表的な炉心っていうのは、この時は審査基本炉心の文脈では、何か典型的な、
0:09:26	何ていうか、一つの典型サンプル本なんですよっていうのを見せると、これ発電炉でも同じで発電炉っていういろんな燃焼度のバンドルが、
0:09:39	並んでいまして並べ方やっつぱり無風にあると思うんですけども、そういうのを設工認した段階でもそういう並べ方を、
0:09:47	考えたりとか、或いは、一番危険な制御棒が汚い炉心を特定してそれで性能検査をやるなんてことやっつぱりやられてないわけですよ。従って、
0:09:58	そういう考えであんまり、当時はスタンダードでは全くなくて、発電炉の審査でもやっつぱり典型的な代表的な炉心を見せてで、発電炉の工認にも、私どもこれ勝手に変えたわけではなくて発電の工認とか見ますと、
0:10:14	ここ、炉心の安全確認については保安規定に安全確認の手順を定めまして書いてある。同じようなことを書いて、
0:10:24	審査で通していただいたんで、当時の代表炉心は従ってこれでこれは申請書というか添付書類に載っております。これまたま例ですね、我々今回の、
0:10:38	やっつぱり模擬炉心で 70 センチぐらいからやりましょうということを提案いたしましたけれども、これもやっつぱり 70 センチぐらいでありますね。弁当ではなくて資格なんですけれども、277 本、たまたまですけど、400 本協議会から逆に 77 本が例として。
0:10:58	また可能性もあるけど、たまたまですね、ただやっつぱり安全番ぎりぎりのところなんです、これ円筒の方がチャンピオンですけどもやっつぱり四角の中ではかなり安全聞きにくい目前ですけども。
0:11:10	チャンピオンねらったわけじゃないですけどもたまたまその辺を選んでこれが典型ですというのを、何かそういう視点で働いて、いや、どう話して、それで検査しましょうかみたいな話が出たことはあるんですけども検査とまではいい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:27	出なかったと思いますねでもどんなものから始めるのっていうので、まずもってこれがスタンダードでございますので、この辺りから始めると思いますそれやっば検査っていうんですか、この施行に申請書になんにもないと、多分 50 本以上 400 本以下って言ったときに、じゃあ 400 本入れてください。
0:11:45	検査に多分言われると思うんですけど、そういうお話があったのが 37 センチになっちゃってちょっとこれは組めないです。じゃあ何本入るんですかってさ、300、
0:11:58	これは 65 本にするとかって例えば言うとなると、多分こっちに連絡が来て四、五 10 本 400 本以下の設工認で 365 本でちょっと検査しようっていう話がきてんですけども、そういう、
0:12:13	そういうことを設工認通りという形で荻田邸わかります。
0:12:23	終わってしまうんか。
0:12:28	だんだんね、
0:12:40	じゃあ、これからすいません減少機構の伊田ですけれども、渋谷さん今荒川調整官から。はい。
0:12:51	ちょっとお話があるということに席外されました。
0:12:59	ぐらいの感じ。
0:13:20	はい。私どもも、残る
0:13:24	ある原料を同時に使えないというのは、なかなかなんていうか、御説明難しいといえますか下の方にわかりづらいというのは、
0:13:34	頑張ります。そうしますと、例えばこれ 277 本ですけど、燃料入れ替えて 2 回運転したら 400 本全部使うっていうことにはなりますが、そういうのでは駄目ですかね。1 人要望全部テストする必要があるかどうかってことですか。
0:13:49	つまりその記入されているのが、燃料もすべての燃料棒が、一応の運転を通ったかっていうことでしたら 2 回運転すればいいんで同時っていうとちょっと難しいんですけども。
0:14:01	我々としては安全性確認の間でそっかだから実際に炉心に燃料を装荷してその人両方の働きというか、
0:14:13	一通り確認するかどうかを中心とした、そういうやり方もあるかなと思ってます。原子力機構もそうですが、当然、
0:14:25	燃料棒が県さあ、
0:14:28	されてるかというまずは単品で当然検査しておりますね。いろんな傷がないとか、もちろん、消火前にも確認いたしますけれども、
0:14:38	ほかにも実験ソウカ物たくさん作りますけれども、
0:14:43	それを全部、そっか、していくかというやはり、それは実験計画なわけなんですよ。対象、100 本要ると思って作ったけれども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:53	実は 100 本もいらなかったと。うん。もうその前に限界がきてしまったって言った場合には当然 100 本は使えないわけなんですけど、ただ、単品としては当然、検査を して、
0:15:04	それを配置するか配置しないかやっぱり、
0:15:07	配置替えですね、保安規定に定める炉心構成の配置がですので、
0:15:13	その手順がちゃんと規定されておってその通りやっていけば、基本的に安全なわけだと思っておりますので、400 本の燃料もそうですし、あと 70 本の装荷物もそうですけれども。
0:15:28	それらを組み合わせて、検査で、半分までしか使わなかったから、検査していないかという、そうではないというふうに今考えております。
0:15:38	最初に井沢さんのおっしゃった
0:15:41	同時かどうかということについては同値である必要はないと思います。
0:15:47	はい、乳井横谷です。今は申し上げましたけれども、すべての実験予想貨物をつけていうと大変ですけど例えばその辺はメリハリをつけて、燃料棒、ドライバー燃料は特別であると。
0:16:00	というようなメリハリのつけ方はあろうかなと思うんです。
0:16:06	原子力です今日の面談の冒頭にですね、私どもの当初の受験炉心の提案として、鉄の棒 1 本だけというふうに今申し上げましたけれども、
0:16:19	そういう意味で、作ったものは装荷しないといけないかと思っていて、その時の反応度効果として、
0:16:28	何らかのその差が見ればいいかなというふうに思って 1 本としたんですけども、それは 3 月 24 日の前の調整面談でも、三好さんの方からですね、1 本じゃ反応度効果出ないんじゃないかという話もありまして、
0:16:42	その辺はやはりおっしゃる通りのところもありますので、反応度効果がきちんと取れるような、本数というのは提案していきたいと思っておりますけれども。
0:16:54	それを全部やはり装荷するとかってというのはですね、刀禰ミヨシですけどいいですか。はい。ちょっと議論の方向が、何をしようとしてんのかよく見えないんですけども。
0:17:07	今、例えばデブリ粒子についてね。
0:17:10	そもそも前回の会合で、その 1 本っていう提案が出てきて、
0:17:15	それ以降、いろいろヒアリング等で、技術確認をして、
0:17:21	それで、要するに一本ではそれは私が指摘したんですけども、
0:17:27	ある程度入った形で、
0:17:30	茂木田井が効果がある方針で検査をする必要があるんじゃないかということで、それについては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:38	機構も、それについてのあれは納得をして、それで、
0:17:45	今回、
0:17:46	25 本とかね、69 本とか、そういったもの。
0:17:52	それぞれ鉄コンクリートについて意見をするという、そこまではもう決まってること なんじゃないんですか。何かこう、
0:18:06	そもそもの議論に対してね、どう、どうかっていうことを今やるのはこれラップあつ ても一つ違うんじゃない。私は聞いてたのは中山保安規定を踏まえて、こういう事 件自身も考え、
0:18:21	来るというそのプロセスの中で、やっぱりその真ん中に 1 本っていうのがやっぱり 出てきてしまうというのは、ちょっと、
0:18:29	どういう。
0:18:31	いやだからそれはちょっと、議案として純利益出てきてそれに対しては、こちらの 見解を示して、湯ん最も厳しいことを定めているわけではないので、
0:18:47	代表的なというか、検査として有効なものを投下した形で、
0:18:54	受験投資なり、代表炉心を評価してこれまでやってきたわけで、それをまた元に戻 すっていう話ではないと。
0:19:10	確認されたということで、本来の話をしまして昨日の回答はしなくて、いや
0:19:21	小令和ソノが、何度もお示しているところですけども、審査会合資料 30 を心 配してんじゃ、本人としましては、いや、本当に戻します。既存のとして、ポートです ね、それに対する、すいません。
0:19:41	はい。荒川さんも私されましたので、のが昨日の会合における指摘事項、それ に対する対応について、
0:19:51	マネージャでVbまず第 1 幕の方は基本的にして来なかったかと思しますので、し っかり補正の品質管理の検証お願いしますということだったかと思ひますが第二 部の。
0:20:04	大丈夫。デブリ模擬炉心の本来の政策項目に対してまず、コメントとして認識され た検討住宅対応方針ということで、順番にご説明をお願いいたします。
0:20:33	原子力機構のソノですが、ここは 500 億円以下です。
0:20:43	それは 4 分後じゃない。
0:20:48	役員もいらっしゃいました。
0:20:52	遅いですね、売りで放送を入れた場合によって、
0:20:57	400 本以下で、ちゃんと核的制限値を、制度の普及して院長に出している例を一 つ、用意して欲しいということでもありますね。いえ、原子力機構の蘇武ですはい。も う 1 回繰り返しますね。審査会合資料の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:14	通しページで 230 ページのところ、こちらデブリのギロチンの減速材にボロンを入れたとき解析ですけれども、こちらが 400 本が上限だということなので、400 本を超えるものについては、
0:21:32	別の仕方で評価すること。それから他のフィルターについても、
0:21:39	という話もありましたっけ。はい他のパラメーターについても、示すことという、なかった後は 0 で結構です。本委員会で議論を入れて。はい。
0:21:52	他の、パラメータの値も示すことということです。あまり言えばそれだけください。
0:22:00	1005231 ページの図で言うとこれは二つルーズ特にもっとあると思うんですけども、これそれぞれいろんなポンプのデータ。
0:22:10	混在してるかと思うんですけどそん中で、400 本以下の件っていうと、具体的にどれになるんでしょうかね。
0:22:32	原子力機構もそうですが、この 230 ページの表と、
0:22:37	ここに比べるとですね、450 年が 400 本以下になっているのは、鉄ですね。はい。あとコンクリートなんですよ。そのうちの、
0:22:50	方法が 40 万超えております。ちょっとそれがわかんない。このグラフではね、ちょっとこのグラフだとわかんない。うん。
0:23:00	伊澤さんがだから、燃料、その前のページのところの燃料棒が 400 億博が含まれるが工場の通り北條委員の構成は結果に影響しないっていうのはこの平良だっけのはわかったんですけど、まだどの店舗造成のゾウテンが生きてるかっていうところは、
0:23:16	200 本やそう昨日のはい議論でもありましたように 400 本以下というのがちょっと大事必要がなかった、識別するようにということで、
0:23:28	横尾船津番場ってありますので感じだったら、
0:23:33	おっしゃるところかなという感じがいたします。
0:23:36	現在もそうですが、そういう意味で、はい。230 ページの表と、それから、231 ページで 400 本以下がわかるということとあと他のパラメーターですね、実際それを示すということでしょうか。
0:23:50	等を含めて、一つ確認すべきパラメータ。
0:23:54	撮影できますっていう例をくださいね。はい。
0:24:01	はい。この 5 論の点について他に何か、今デブリ模擬ろ紙の方について集中的にやっていますけどボロンについて他に何か責任者ですけども。
0:24:12	今センコーは、それで
0:24:16	200 本以下のものについての例が、体制計画が示されれば良いと思うんですけど、要は補正になるので、
0:24:26	この今の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:28	現行の申請書で、どういう成果が示されてるか、昨日、
0:24:35	委員会で、
0:24:37	審査会合です、400 本以上のものについて、ソノは、
0:24:44	今回、
0:24:46	M8%までだということで、例えば斜線を引いて引いたりしてわかるようにしたらどうかということが、瀬野藤井の方からあって、これをすると、
0:24:58	400 本以下のものが残らない形になるのが結構あると。
0:25:04	だからそういうものについては、日本の範囲でどう計算を、
0:25:11	補正申請書に載せて、結果を示すと。
0:25:17	あそこは了解してもらったというふうに思っているんですけど。
0:25:24	例えばね、中性子吸収材を含んだものとか、
0:25:30	こういうものって後のエレベーターも含めて、結構、
0:25:37	何ですか。
0:25:39	使ってる炉心は、共通なわけですよ。
0:25:43	だからそういうもので、
0:25:46	400 本、
0:25:48	例えば具体的に言えばね、
0:25:51	申請書の方で、減速材ポイド係数でも、変動係数でもいいんですけども、
0:25:59	背弧すべてそのビッチ製品に対して、
0:26:03	400 本以上のものたしか、現在の、
0:26:07	追加は載ってないものはね、
0:26:10	私は 400 本以下の部分で、に置き換えると、そういうことが必要だと思ってるんですけど、そこはそれでよろしいですか。
0:26:20	原子力機構イザワです今追加解析をして参りましたものも、例えば感度解析とかいろいろデータを出しておりますけれどもそれすべて 400 本以下というところかなり広範なやり直しが発生いたします。
0:26:36	こうふうにあまり関係ないものは、
0:26:39	はい。
0:26:42	本当に余ったら受けないものは、関係あるもんね。
0:26:48	結局、例えば今のね申請書に 400 本以下のものもあって、400 本超えて 90 にかなり近いものもあって、それを多くあれば余計 8 分以上のものを落とす、落とせばいいだけの話なんだけども。
0:27:03	結局 40 についてのね、以下のものについてのデータがなくて、
0:27:09	それ以上のものを

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:12	能勢載せて、関係ないって言われても、やっぱりそれは申請書としてはね、範囲が変わったってことがもう前提が変わってるわけだから。
0:27:23	それに対するうっての対応は、必要じゃないかっていうふうに考えてるわけですよ。
0:27:31	はい。それではそのあたり、どの辺りを協会と考えてらっしゃいますか例えば、402本とか413本とかあるんですけれどもそれは常識的に考えて私などは、
0:27:45	よろしいかなと思います。ただ、1万の前半ぐらいだったらいいのかもしれないけど、例えば50、結構ね580本とか、
0:27:56	500まででしたら、大体よろしいでしょうか。そのあたりですね。
0:28:02	何といたしますか。
0:28:04	本数に比例して何か変わるようなものでしたらともかく、ある程度相場感というものはあろうかなと思います。本数に変わるかわからないか、そういう、もちろん物理的に見て猫どうかっていうことはそれぞれある程度、
0:28:20	定性的にはいえるけども、そういうのをね前提にして、
0:28:24	その900本のものでいいというそういう考え方は取れないと思いますよ。
0:28:29	とか多いというのはわかりますが、いやですからそりゃあ、もう900が400になったってことなんだからね。
0:28:41	要するにそれを前提に、今こちらで言ってない400万の範囲で、こういう堆積をしたらどうかっていう、そういう変更が必要だっていうことを言ってるわけだから。
0:28:54	それに対して、総合の置き換えをしてもらいたいということだと思うんですよ玄白木小枝です。解析をするとはなっていないと理解しております。必要でしたらもちろんいたしますけれども。
0:29:10	昨日は体裁のお話であるということは、
0:29:15	県下会合の席上で決まったと理解していますけれども、吉井参与は違う所収をおっしゃってる、ソノさんは今こちらが言ったように、
0:29:26	400本以内のことで見えるようにするっていうふうに、了解した、了解する発言があったと思ってんだけど、平井じゃないと思いますよ。
0:29:36	掲載の4本でよろしいですかアラカワですけれども。
0:29:40	この辺はですね杉山委員ともちょっとこの後ですね話をしております。
0:29:48	それで、杉山委員の考えというのは、はい。すまちょっと大きな話になっちゃうかもしれないですけど設工認ねたいはですね、粹取りではなくて実際の工事計画に対応すべきものであるので、
0:30:02	原料の構成が変わるならば、やっぱり変更が必要だよねと。説明自体も、解析結果の例示もですね、最大400本というものを、
0:30:13	前提に修正して欲しいというふうに言っています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:20	どこまで、400本を前提にした上で、どこまでですね、401本日本500本とか、そういう話は出てくるかと思うんですけども、やはり最大400本っていうことであるならば、
0:30:34	400本をマックスとした解析結果を出していただければ、これまだ一目瞭然だと思うんです。ですけどね、一方で、500本ぐらいまでだったら傾向として、
0:30:49	あまり変わらないという、その認識というかですね、論理的に説明ができるのであれば、そういった説明をした上でですね。
0:30:59	ここまでやるというのを説明していただければいいと思います。だけど、繰り返になりますけども、やっぱり一目瞭然として理解できるのは、400本を最大にした。
0:31:12	ところで、見せていただければわかりやすいかなというふうに思っています。はい。私から以上です。
0:31:21	はい。
0:31:23	ないほうがいいと思うんですけどもだからどうしてもやっぱりこれももう臨界取れないっていうところは、あまりこの今でも未臨界っていうことがあると思いますけども、これはだから、
0:31:34	例えば燃料は1500本とか使いたくだと思うんですけど、これは900本上限っていう、
0:31:40	話で言うと右側ってことでございます。同じようにやっぱり400本上限という形で言うと、この辺の場所は、だってもう、そういう工夫しても取れないところはやっぱり臨界って書くしかないと思うんですよね。はい。原子力機構、伊田でございます。はい。今おっしゃられたシブヤ申し上げた通りですね。はい。新美。
0:31:58	そのように考えておりましたところ、未臨界であるところは未臨界と書くということでございますね。未臨界だと全くそのセルが意味を失うかというSTACYは未臨界の運転もできますので、ここは未臨界なんだなというのをお示するのは特段、意味のないことではない。
0:32:17	ですので、400コンデミ委員会として、
0:32:21	はい。表をつくり直すというのは私ども考えております。
0:32:26	はい。ちょっと私は心配してるのは、今申請書をお持ちですか。はい。
0:32:34	この点の4-2-69っていうところ。
0:32:38	構成してはならないの新聞は再評価するって話が出てくる。
0:32:45	そのページですね、上は水40センチでやっていて、これは五つ構成してならないものだと、下の5-2の表に移ると。
0:32:54	これ水をあげて、松波がかぶった時の追加的な反応度を抑制することによって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:02	抑制していると。それでも1回改めて、様々な原則温度反動係数だとかベースのコードはどうですか改めて計算し直すと全部これ入りましたっていうことなんですけども、その辺はやっぱり委員会本数は全部400。
0:33:18	以上になっているので、例えばこういうところは臨海水をもうちょっと今47.7センチとなってますけども、もう少し、例えばリンク海水を上げて、リン開放数を減らして、同じように評価し直せば、この辺の数字は破綻しないんですか。
0:33:35	院長機構伊田です。はい破綻結論という破綻しません構成してはならない炉心というのは、核的制限値を満足できないような炉心が特定されましたらそれを運転しませんというわけでした。
0:33:49	満足できるということでしたら400本最大でしたら核的制限値を逸脱するような炉心が見つかりませんでしたと。
0:33:57	従って、
0:33:58	これ三つ。
0:34:00	見つかったら、何かさ、作業いたしますけれども、見つかりませんでしたらそこで話が終わる話ですので、破綻ということにはならず、何て言いますか表が減ってこ、こういうことはしなくて良いです400の範囲でしたら、
0:34:14	そういう形になります通り全体としては同じでございます。アプリケーションの試験は何か。
0:34:22	大きな期待が発生することには、
0:34:24	ならない、ならないですね、削ることになります。
0:34:30	原子力感想ですが、炉物理的に考察すると、
0:34:35	燃料本数が900分であれば、それだけ臨界水位を下げるができますね。それが400本なると、そこまで下げられないと。
0:34:45	ここで構成しちゃならない炉心というのは、
0:34:48	通常運転だったら、その50センチとか40センチで臨界になるんだけどそこに津波が帰ってくると、もう予想外にも入ってしまったら、はい。そうすると、
0:35:00	900本の時よりも、400本の時の方が、
0:35:04	どうしても構成できない炉心っていうのが、
0:35:07	狭まるます。はい。はい。はい。やっぱ多分結論から言うとなくなってしまうかもしれない。もうちょい津波最大炉心が400万、そういうふうに見越してたらちょっと教えていただいた方がいいと。
0:35:22	そこは検討いたします。そこはちょっと何かロジックが変わるという想定できない炉心が400を超えていたらそれは構成しない炉心ですんで、そうやってピックアップすること自体をやめるというふう聞いております。そうですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:37	もちろんあったら嬉しいもちろんあったらピックアップ、該当するものがなくなる可能性はあると。
0:35:46	そういうような見直しは行いまして最大 400 本のチェック計算書という体裁にはいたします。はい。それは昨日お約束したのはそういうことだと私も理解してございました。
0:36:00	90 本でストーリーが通るような添付計算書にするということで、後のところだけが 400 に変わるわけだけど全体的に見直し、それは速水、
0:36:11	はい。そこでただ、
0:36:13	402 本とか 410 本とか、ルームをどうしようかというところですね、そこは私かねる吉谷加賀です。
0:36:22	今その推定精度にもよっておりますからね、プラマイ 5 本とか 10 本ぐらいの話であれば、それは 400 の解析の。
0:36:35	近い 0 というのも一概に駄目だというつもりは私ないんですけどね。せいぜいやっぱり 400。
0:36:47	だけそうそういうんそう思いますね。だから、それ、例えば 410 本のもので今、
0:36:54	やってたものが、Ⅱ、中性子吸収材が、それがまた新たなパラメーターに入るわけだから入ってるわけだから、それを例えば 400 にしてね 90 台の、
0:37:05	ゴトウをちょっと変え変えて計算をするというぐらいは、今回 900 から大きく 400 人位条件変わったわけだから、それはできないできないなるべく、
0:37:17	合わせた方がいいんじゃないかとは思いますが。原則的にはね。
0:37:22	と思いますけどね。三村さんのプラマイ後 55 万ならさ、10 万なんかってあんまりその辺の異動かなとは思いますが。はい。戸井田です。ある程度余裕を持ってサーベイするのは、普通だと思いますので、例えば
0:37:41	工藤マネージャじゃあ範囲に余裕を持たせるために、10 戸が 450 とかその辺の範囲をサーベイしましたというのは、別段、
0:37:51	900 はちょっと大きなサービスはわかります。小さい所に載せる条件として、今 400 まわせるのがベストだと思いますけどね。先ほど調整官から申しあげましたように、委員のご意向がそういうことであれば、きっちり 400 の方が、
0:38:12	何といいますか、気持ちよく通していただければなというのは理解いたしました。だからそういうふうになれば、もうさっき再評価するような炉心なんていうのはもう全部
0:38:23	もともとが 900 本ということであって、ああいう、津波でアウトになるような炉心がいよいよ出てきてるっていうわけで、もう今 400 本っていうのが上限になってるわけだからああいう評価ってのはもう要らないんですよ。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:38	評価自体はいるんですけどもそのロジックに引っかかってこなくなるという、そういう 400 ではそういうことがなければ、もうあれだから、この間のあれを見直すというよりは、400 でどうなのかっていう。
0:38:55	目で見てもらえばいいと思うんで結果的になればそれでいいし、それから 40 のところで、次は上がるかもしれないけども、ちゃんと核的制限値を満足するっていう結果が出てれば、
0:39:09	もうそれで、ああいう再評価ん必要がないわけなんで、そういう観点で見直してもらった方が、後の通りがいいと思います。
0:39:22	はい、原子力機構の相馬です。はい、皆さんありがとうございます。
0:39:25	そういう意味で 400 本以上組まないということになりますので、例えば審査会合資料、35 ページにヘチマ主戦図がありますけれども。
0:39:38	はい。ご覧いただけるかはい。参事、すみません。この 4 本を超えるところは、これ、表の中でも、* って、100 本以上なので参考というような注釈を打つんですけども。
0:39:54	グラフを図示するときに、
0:39:57	この 400 本以上はもうプロットしないっていうことで、この 400 本以下の点がですね、この制限範囲に入っているということを説明すると。
0:40:07	それでいいのではないか。他のパラメーターについても、
0:40:11	400 点、10 万を超えるものについては、プロットしたり、値に含めないという、そういう説明でいかがではないかと思っているんですけども。
0:40:23	規制庁の三須ですけどもそれで十分ですよ、私もね、もう再三申し上げてるつもりなんだけど、要するに払いをね、超えたものについての評価っていうのは、
0:40:35	設工認レベルでは見せられてもしょうがないんですよ。何て言うのか解析的な余裕とかいうことじゃなくて、
0:40:45	その実際に組める現実緩和範囲でどうなのかっていうところが、設工認の焦点なんでね。
0:40:53	木曾の今小 900 から 400 に変わったっていうことなんだからその 900 を見せてもらうのはまたその 900 が、燃料は本数が入ってきて、またその、
0:41:04	炉心についてのあれを示してもらおうその時に、フェーズ 3 とか 4 高で示してもらえばいいのであって、
0:41:11	今はもう 400 の範囲で、もう前提にちゃんとした、それをバウンダリーとして意識した解析を載せてもらおうと、そこが重要だと思います。
0:41:23	はい。はい。衛藤君そうですねはい。わかりました。
0:41:26	次の点も確認したいんですけども、先ほどボロンの話が出たときには、400 本上限として、そもそも校正してはならないとかそういったのを

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:39	評価はするけれども、それに合致しない、特に構成できない炉心が見当たらなければ、そこはそういう結果を示すということで、
0:41:51	了承が取れたかと思っております。
0:41:55	3点目がですね。
0:41:58	感度解析ですね、ちょっと途中で話があった、鉄のコンク鉄とかコンクリートの感度解析をした、
0:42:09	ところですね。ちょっとページが、
0:42:12	よく出てこないんですけど。
0:42:16	140 ページあたりですかはい。
0:42:19	その時に 0 本を超える、感度解析をしている。
0:42:27	そのために、感度解析のような変化傾向を示す時には、
0:42:32	それは今原子炉物理的には 400 本超えているが相対的にそこは評価したりして、ここでは鈍感だということを説明しておりますので、
0:42:45	側溝もう 1 回 400 本で、最小化するっていうのは、不要ではないかと思っております、そういったのは先ほど物理的な考察から、400 万超えていても、
0:42:59	同等の結果が出られるという説明をすれば、これは現状の解析をお伝えしてもよろしいでしょうか。
0:43:18	ミヨシですけど今言われてるのは、例えば 40 ページの絵とかそういうことですか。
0:43:26	ブライドで。
0:43:29	40 ページでは、原子炉機構伊田です。はい、おっしゃる通りですね。こういう傾向を示したコンクリートの成分の傾向を示したものというのは、
0:43:40	これは許可上の範囲をサービスして決めたとしてもですね。
0:43:45	結論も変わりませんしそれ実際に窪炉心を示したものといたしますよりは、コンクリートの性質を示しているという考えでよろしいかなと思います。いかがでしょう。
0:43:59	これ具体的にその子供の心が何本なのかっていうのはこの絵で読めないんですけど、これは資料の方にあります。
0:44:12	後ろの方の資料。
0:44:16	ただ、本数が 5、
0:44:20	調整がつきます。だから、実際問題として、
0:44:34	78 とか、
0:44:40	そうですね。はい。へえ。はい。
0:44:45	によりチャック 65 万とか 490 本というのはありますよね。504 とかもありますけれども。
0:44:53	この辺はそうですね。うん。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:56	許容される範囲を教えていただければというか、資料で言うと 178179 ですけれども。
0:45:06	多いと 504 本ですかね、ありますけど。
0:45:10	どうでしょうこれぐらいの範囲ですと。
0:45:13	基本的な材料としての傾向を見るという点では、
0:45:25	法の幅があってもいいような気もいたしますけどいかがでしょうか。
0:45:32	えっと 178 ページですか、感度解析結果ね、その本数を見ていただけますか、新情報。
0:45:44	これ 379 とかなんかそういうのもあるんですかね、248 とか 480。
0:45:51	例えば、178 ページ見ると、
0:45:56	二つ表があって、
0:45:58	南部ⅣⅡ部法があって、
0:46:06	2.54 かなんかで 410 を超えてるとか、そういう話を知らされてるんですか、85 名。
0:46:12	はい。原子力もそうですがはい。この 278179 ページと言った感度解析で、
0:46:20	ケースによっては 400 を超えるものがあると、179 ページでは 504 本というのがありますけれども。
0:46:28	この辺は変化傾向を示すものでありまして、推移を 90 センチに固定し、評価したもので、たまたま 400 本以下のものもあれば、400 を超えるものも、
0:46:40	こういった傾向を示す時には 504 本とはいえですね、鈍感であるということの説明であるので、ここはそのまま使いたいというのが、私どもの考えです。
0:47:08	これは要するに 90 センチっていうふうに決めたからこういうことになってるっていうことですよ。例えば、もうちょっと、例えば 400 を超えてるようなものについては、
0:47:21	水をあげてやれば、400 以下になるっていう、その程度の違いの話ですがこれでそれをですね、じゃあ 400 本にして、水位を調整したからといってこの変化傾向が変わると揉めないんですけれども。
0:47:38	私どもが言いたかったのは、制限値ぎりぎりなのかということではなくて、鈍感だということをお示したものですので、変化傾向としては、鈍感であることの、
0:47:51	説明に、
0:47:53	すいません、体制のところです。
0:47:56	それこそ先ほど三好さんからもおっしゃっていただいた、業務物理的にそこは同等であるということが説明できるかと思しますので、
0:48:08	そういう意味で、やはり追加解析等になるとですね、私どものやはりマンパワーもちょっと厳しいところがありますので、十分説明。
0:48:23	できているところについては、このままの申請書でいきたいというところです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:46	ここの感度解析っていうのをどう使ってるかにもちょっとと言って、それをちょっともう一度確認はしたいと思いますけどね。
0:48:56	鈍感だきかないっていうことを強調してるっていうことが、
0:49:03	原子力もそうですか。
0:49:05	はい。
0:49:07	はい。そのつもりで説明しております。
0:49:15	ちょっとその鈍感で聞かない、ほとんどそれを、自立度なんてのは聞く聞くんじゃなかったんでしたっけ。宅配コアコンクリートの性質を説明しているもので、
0:49:32	評価のための炉心の中に、400本のデータが入ってきているという、400戸以上のデータが配置してるわというだけでございまして。はい。結論が変わるものでは、
0:49:46	ぐらいですよ丸野データそこから、無理に抜いたとしてもこの点が抜けてしまっておかしいな。
0:49:51	話になるだけだと思いますので、
0:49:54	臨海炉心のがどこかという話をしてる時は取るというのも、そういう方針でよろしいですか。性質の話をしているときは別に、
0:50:07	合わんと許可上最大のところで性質を。
0:50:11	サーベイして考えていると思っていただければと思います。
0:50:17	群馬からこういうね感度解析についても前回の審査会合以降いろいろ、その評価の核的制限値との比較との関係で、
0:50:27	どれだけその結果に対してね、よ、プラスアルファ見なきゃなんないのかっていう議論の中で、こういう解析をしてもらったわけですよ。
0:50:37	ですからちょっとそれが最終的にこれ、今の、
0:50:44	核的制限値との関係で、
0:50:47	ある程度そういう傾向を見るっていう話で、進む種類のものであれば、ある程度要するに90センチということで、
0:50:59	評価をしてみたっていうのはそういう前提のつけ方で、許容されるかもしれませんがちょっとそこは、また
0:51:10	もう一度こちらについても確認はしたいと思いますね。
0:51:14	必ずしも100400以上は駄目というふうには
0:51:20	うんと思ってはいませんけど、そういう特殊なところではね、ちょっとその使い道をもうちょっともう一度確認させてもらわないと今の直結はちょっと難しいと思います。
0:51:33	はい。原子力機構のソノです。はい。出資理解いたしました。感度解析については、多少幅広にサーベイしたというふうな説明も加えたいと思いますし。はい。一番肝心の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:46	臨界とかについては、ちゃんと 400 本以下でブロックをするというふうに、はい。補正したいと思います。はい。
0:51:56	ですからちょっとこの言い方で少しいろいろ説明を加えるってということだからその辺のところをちょっと見て、見させてもらうっていうふうにさせてもらいたいと思います。
0:52:07	必ずしも駄目だとは思。今までとは思ってませんけどね。
0:52:14	原子力もそうですねはい。承知いたしました。
0:52:24	はい。
0:52:27	もう、私の質問につきましてはこれ、設置者側に作ってきていただくものなんですけど。
0:52:40	結論から言うと 400 本の方の、例えば、被覆管とジルカロイ 4 では計算しているということでしたね。それもうすでにどっかに一筆書いておいて、
0:52:53	もうそれは言ってます。
0:52:57	ちょっとそこ、ちょっと聞き忘れたんですけど。
0:52:59	これから確かすることになるのかもどっか入ったかっていう確認。
0:53:40	今資料、
0:53:54	ファンの原子個数密度は載せてますね。これはやっぱりジルコある方ですんでただジルカロイフォーだなんてみてわかっていただけのようになってるかっていうふうじゃないですね。
0:54:07	もうすでにどこにもなければ、やっぱりここは、
0:54:12	これを引っ張っていない。
0:54:18	限る。
0:54:21	てことになるのか。
0:54:43	なんか、
0:54:45	基本路線価、基本労使の時の神経症ですねちょっと手元がないかもしれないんですが、
0:54:55	本文の 1 野呂末日の 4 ページ。
0:54:59	ていうところにですね。
0:55:01	はい。
0:55:07	これ基本方針の時ですけども、文章の中段辺り主要燃料体は、今回 900 本。
0:55:16	精製する施工人に期待するものを用いると書いてあって、900 本の方の、
0:55:23	要はいろんな燃料化ってところで解析の話があるかどうかですね。
0:55:33	はい。
0:55:35	小黑話は、はい。9 電力の方のをベースに、当間。
0:55:42	精密計算じゃない方は、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:44	P. 95 と設工認正社員。
0:55:48	書いてありますよみたいなことをおっしゃったように、
0:55:51	発行している。
0:55:53	詳細計算は保安規定に定めた基準で実施するっていうところにレベル出てくる計算、そういうやそういうことを、設工認ですね、計算のところに書いてあるっていうことは、前回申し上げた西部の話ではなかったんですね。うん。うん。
0:56:11	はい。
0:56:13	うん。
0:56:23	すいません、核データは拝承なんですけども、その核データを使いましたっていう、データを前提になっております。全部というのはどの原子が同密度で入っているっていう。
0:56:39	そういう情報は品をしてないの。
0:56:44	教科書なんか、だからそこにだからこの原紙密度宇和率は 19 ある一方、
0:56:55	相当するものであるとか、
0:56:59	こっちに入ってもらった方が、また蒲生。
0:57:02	工数が 400 本になるので、燃料の方を使うのはもう自明なので、だから競争の計算に用いた現地セールス率表の方に、これは時価六法相当であると。
0:57:14	改定いただければ必要な情報はございますかね。
0:57:19	ちょっとそれは、
0:57:33	あ、はい。現状以降もそうですが、決算書の方に原紙戸数密度の表がありまして、
0:57:40	その出典として、旧燃料ですとか、ジルカロイ方とか、その辺の情報を記載すれば、はい、いいかと思えます。秋月は、出典を書く。
0:58:21	渡らせていきます。上は、表の整理の話ですね。それは、先にしたので、いいでしょうけども。
0:58:33	は民間とかマーケティング担当も入っていただくと、船津の方からはいらないと。
0:58:40	場合によるのか、今は除いて歯抜けになっちゃうようなものは別として残しといった方がいいかもしれませんし、月末みたいなもんだったらもう 1 人半分で良いという話でしたっけ。
0:58:52	迷ったらまた教えてください。
0:58:59	はい。
0:58:59	基本の新ラップですけども 1 件、アラカワの方から今杉山委員っていう話がありました。どうも福住さんね、会合では次のところに、変更し認可申請に伴って、また審査会合が必要であるっていう話がありましたけれども、そのあと、
0:59:19	宇山委員とお話させていただき、いただいた時は、論点がなければ、セイサカイがないということもそれも有り得るということで、だから、現時点で比木ということは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:30	燃えないということ。
0:59:32	そこはお伝えいたします。
0:59:38	原子力もそうですが、変更申請いたします。その方針について、ちょっと今日、イメージですけども、ちょっと用意してきたので、可能性でご説明したいと思っております。全体としてははい、審査会合でご指摘。
0:59:57	お話があった通り、変更申請いたします。はい。資料体裁を整えるのと、基本的に受代表社員と受検炉心については、昨日審査会合で、
1:00:12	お示して、それが受け入れられたと思う。59 ページ。
1:00:19	はい。
1:00:20	なので、はい。そうですね。はい。5354 ページの論点で、説明を加えるという、いう方向で今考えております。
1:00:32	その上で、この資料は、画面共有ですとか、手持ちしたら消して、こっただけですね。そうか、ちょっと画面共有的になって。
1:00:45	渋谷さんにしかお示しできないんですけども、イメージ的には、申請書のあと 9 基本ろ紙 9 で、第 3 回申請の基本炉心の、
1:00:58	使用の部分を、まずこのように変えたいというふうにお示しているもので、概要的には、昨日申し上げた通り 900 本 400 本に変えて、それに関連するような事項をですね。
1:01:10	削除したり、変更したりするところなんです。コンスウ改定登場する燃料棒の整備する、一つ一つにする 400 万円。
1:01:24	それから次は、ちょっと言及できないんですけども、工事フローのところ、今まで 400 本と新規の 900 本を用いるって書いていたのを、400 本だけにしますという話ですね。
1:01:38	はい。はい。いえ。そうですね。はい、どうぞ。はい。
1:01:43	そしたら、新規制基準適合確認。いいんじゃない。設工認の要否整理表で、ウラン棒状燃料ってところが、列があったので、そこは全部削除です。この辺は、審査会合で説明していただいた、もう一応全部の、
1:02:03	報告状況について 70 は出していただいてですね、これは廃しながらご説明いただいたということで、ちょっとその次は何です。いえ、今の件計算書の、
1:02:17	表現ですと、900 万までこれ含めて評価しておりますので、
1:02:26	そうですね私どもの当初の案としては、その記載はあまりいじらないで思っていたんですけども、ということでこの文章が、この文章というか、
1:02:38	そういうふうな旨をちょっと補正しようかというふうに思っていたんですが、先ほどの話で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:45	400本を上限とするというところですね、臨界に関しては400本を上限にいたしますし、
1:02:54	それ以外の、
1:02:56	ところなんかは、例えば今お示しているのがいろいろ当審査会合の中、第三課の基本炉心の時にもいろいろ審査会合が、の中でご質問事項等ありまして、例えば、STACYの起動用忠誠心アメリ俊ベリリウム。
1:03:15	小さいのがついてるんですけども、それが炉心に反応度効果を与えるんじゃないかというような、
1:03:23	ご確認がありまして、計算いたしましてその反応の方が無視できますと、就職先でいうと何か違うんですか。はい。中性子束品と大体例えば何か違うんです。
1:03:37	安藤が出てくるんや。
1:03:40	中性子が変わると、何か違うんですけど、3桁ぐらい違うんばびっくり部分ですからね。
1:03:51	時同様中性子減は、主インターロックで3CPSっていう単位がありますね。なんでずCPSから、それから核計装の、
1:04:02	審査会合でもお示した通り、 2×10^{-5} 乗というオーダーまで図れますので、3桁四軒た、すいませんがちょっと誤解が発生したような気がするんですけど、中性子が出ること自体は反応度を与えるというよりも、
1:04:17	その物自体ですね、メディエーションBDFのカプセルがカプセルが近くに近寄ってきたら、反応度の効果があるんじゃないかということです。中性子が幾ら出ても反応度自体には影響がないんではない。ですんで物としてちっちゃいんで影響はございませんという回答なんですけれども、それはやっぱ
1:04:37	あり、確認して欲しいということで計算してこのように影響ございませんというデータを出したんですけどもその時400本以上の炉心使ってますけれども、これは中性子減の、
1:04:52	効果を測定しているのであって、
1:04:55	その時の対象炉心はやっぱ許可上の中に入れば良いのではないかとということで400トン、以下の炉心でもやっております。幸いのことながら、はい。
1:05:07	減収分そうですねこの辺は先ほどの感度解析と同じ説明ですので、こういったところはそのままにしたいと、現行の常盤は370。
1:05:19	布施大塚さん2.5については、方法4色ありえないときは6-17だけけれども、結局公私間架空の違いによらず、その案目の線源が与え量販の動はほぼ変わらないということを確認。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:39	スタートメールでそうですね、はいじゃ皆さんに模擬するけどぱっと見た感じは、はい影響はないような気がしますけども。はい。じゃあ一応ご説明いただきましたので、私はまた何とか読み上げます。今日はちょっとさみで。
1:05:57	今回で上映するスタッフがなくて申し訳ない。わかりました。はい。
1:06:02	じゃあ、
1:06:03	はい、吉井です。もちろんご審査いただければと思うんですけどそんな感じでまた直そうかと思うんですが。
1:06:14	それからリンク愛に関するチェックにですね、PDF。
1:06:22	ちょっと抜粋版になってますけれども、デブリ模擬炉心と同じようにですね、この基本炉心でも、病院発報。
1:06:34	こういった中でボロンの解析のところがありまして、そこでやっぱり 400 本超えて、ボロンを入れてるところがありますので、
1:06:43	ここが 402 回。
1:06:46	作業所長井田です。先ほどちょっとデブリ炉心の方で議論になりましたように、可溶性中性子材吸収材を入れる時には炉心をできる限り大きくすると。
1:06:59	これ、ぎりぎりまで大きくするのはステージ、炉心が津波に水没しても臨界にならない、臨界事故にならないというルールがありますんで、そのルールを守れるぎりぎりまで大きくしてそこにボールを入れていくと、
1:07:13	そういうことをやっております。先ほどのデブリの時にも話題になりましたけど 400 だとほぼ、津波が来ても大丈夫ということなるとここに引っかかってくる炉心なくなるんですね。従いましてボロンを入れるにしても非常に少量ということになるかなと思います。
1:07:31	そこで再解析という話になりますけれども、
1:07:36	三つリアルなおっしゃっていただきましたけれども、調整官の方の真意からすると、ほぼある程度解析をという、400 を上限にして解析し直したは綺麗だねとおっしゃられる。
1:07:54	ところかなという。
1:08:02	はい。ロジ様私どもも、
1:08:10	陸上は、私どももここわー、
1:08:14	委員のご意向を踏まえると、暗い解析をお見せした方がよろしいですかね。やはり、
1:08:21	はい。原子力もそうですが、
1:08:28	必要な解析というか説明に、
1:08:35	説明しやすいようにですねそこは、はい。
1:08:38	もしを整えたいと思います。はい。といたしますところ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:45	558370844 着なりまして、水によって臨界にならないものは未臨界もしくはバーですからここで使ってるんです。
1:08:56	今回ならないようなバーにしちゃいましてボロンが入るものは頃でございまして、入れるだけ入れて、定修とAND評価して満足しますけれども、
1:09:07	データでお見せしたようにほぼ横井線になってます。全部満足できるのは本間柏です。ありますか。ただ評価は一応します。
1:09:18	そうなります。
1:09:19	はい。じゃあ、そうですね。迎合論のところについては説明しやすいように、コアを変更を加えたいと思います。
1:09:31	これ、
1:09:41	これはわかります。
1:09:44	同じく、
1:09:46	はい、どうぞ。装荷物駆動装置、上村田谷伴の、要するにそれぞれ数字を記載するご質問があったときに、何らかの炉心を想定して、評価をしているわけですけどもそれを全部、
1:10:03	やり直すかというそうじゃなくて先ほどの整理通り、炉心そのものではなくて、その他のものについている評価に炉心が登場するということに対しては評価そのままにさせていただきたいということでございます。
1:10:16	逆があったから、何か、両方の本気度横並びだなっていうのは見てたんですけど。
1:10:22	こちらなんかも、それと由良不破なんかないんですか。
1:10:30	でちょっと、
1:10:32	これもとりあえずワンケースやるようにと言われたものでございますね。あれ、1点しかない。奥井。
1:10:43	出納定数2点、767%抑制で定数は415なので、ちょっと事業の運用率が4本の評価を。
1:10:55	兆候にする浜ではないと思います。
1:10:59	この辺は900本でしたら、これは原子力もそうですがこれもやはり感度解析のようなどころもございますので、ある程度の幅を持ってサーベイしたというのが、原子炉物理的には相当であるというようなことは、
1:11:18	追加したいと思いますけれども、再解析まで五つはいらないのではないかとこのように思っております。
1:11:31	原子力もそうですが、もちろん今現時点でそれでいいとか、ご判断いただくわけじゃなくて、こんな形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:42	まだ補正の方、準備しようという案を提示しているだけです、また審査の時に、ご判断いただければと思います。
1:11:53	関谷さんにちょっと今の議論は何ページのことで、
1:11:57	えっとですね、これは基本炉心の申請書になるので、もしお持ちだった 1094 ページ。
1:12:07	基本炉心のお話ですんで多分お持ちではない、ちょっとある間本の第 3 回設工認申請のPDF。
1:12:18	ちょっと探せば出るけど、パッケージについての議論ですから、当方貨物工藤層チ一でございます。貨物駆動装置がによる反応度添加率という、
1:12:33	昔が変わってしまった場合ってことでしたっけ。
1:12:36	はい。
1:12:39	チョコの装置そのもの本体がっていうんですか、増装荷物駆動装置が動いたときにですね反応増、添加率の反応度添加反応度反応低下率の制限値がございますけれどもそれが満足できるということを申し上げ、
1:12:56	1 年じゃないですかそうでもないんです。
1:12:59	基本的には
1:13:02	炉心によらずという、細田支店の中野小室と真ん中に近いところ、端っこの方でしょそこで変わって参りますその炉心のどの位置で動くのかということではい。
1:13:15	変わって参りまして、基本的には炉心によらずということで説明しているんですけども、実際に評価してやってみせるという趣旨のものでは、
1:13:28	どれぐらいの反応度ウォーターが欲しいってことでしょね。うん。
1:13:34	対応してる。はい。その辺が本数が変わることによる評価を受ける可能性があるってことで、
1:13:44	それから、原子力機構の相馬ですが、旧第 3 回の申請では 1155 ページになるんですけども、ここはもう使用の話ですね、900 本以下と書いてあるところ。
1:13:59	400 本以下というふうに、仕様を変えるというところは、
1:14:04	142 ページに、ウラン棒状燃料の製作という言葉が出てきますので、それは製作を取り下げるので消すとか、いうところで、あとは一覧表から、
1:14:18	製作ウラン棒状燃料を、
1:14:22	削除するというようなところですか。はい。ありがとうございました。いくつかちょっと補充をさせていただきます。またちょっとこちらで確認をさせていただきますと、あとは変更を考えてない。
1:14:34	そこは所橋本と見る必要があるかと思っておりますので、
1:14:38	また少しのぐらいますかね間を空けて何かちょっと進捗をお伺いしたりとか相談を、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:46	この辺の直し方の相談とかですね、機会を設けた方がいいと思いますけど。
1:14:52	はい。土肥さん、2週間前ですか。はい。現職の蘇武ですが、補正の
1:15:00	形が見えてこないとまずは、行政相談というか面談望めないと思いますので、今、大体方針でこんなところというのをご説明しましたけれども、
1:15:12	シブヤターン、それから、宮さんほかどういった観点で修正すればいいのかという、おおよその方向性をお聞きましたので、
1:15:22	まずはそれを作って参りますんで、解析気が、若干あるかもしれないのでその部分を見込んで、ちょっと調整することになります、
1:15:34	あ、そうですねもしな。何もなければ、遅くてもいいんですけども、2週間ぐらいで大体、解析も含めて、
1:15:45	お出しできると思うんですが、来週1週間がですね、このSTACYのメンバーが、はい。国際会議で、はい。
1:15:55	それちょっと対応できないので、
1:15:59	なあ。
1:16:01	を、計画費、壮年期に残ってもらう。10日に起こってもらってるんで、逆にですね、完成版ができる以前に、相談してもよろしいようであれば、
1:16:15	解析以外の部分でまず1回お示しする。体裁の話とかですね、最後解析が終わって、全体的にこんなイメージですというので、二段階に分けてそうだし、でも間全然構いませんし
1:16:31	ウェブで例えば二、三十、簡単ですけど細かくは3でもいいです。うん。あと逆にここ皆さんのコメントがすぐ出た場合に、
1:16:42	あまり待ち時間のメールとか電話でお伝えした鬼頭ではないので、15分20分のお伝えでもやっぱりもうこのウェブでヒアリングを、
1:16:53	した方がいいかと思しますので、その辺は随時相談してこまめに入れてく感じですか。そうですね。はい。
1:17:05	ちなみに補正と補正と、辺見不破。
1:17:09	どっちがスピード的に優先って後どういう、何か同時同時なのか、その辺は時間的な流れの内なんですけど、うちの方、
1:17:21	そうだよ。原子力機構もそうですが、そういう意味で、
1:17:31	一番最初に臨界にするのが基本炉心ですので、基本方針を早く認可いただきたいと思っておりますそうしないとちょっと工程上もかなり、
1:17:45	厳しくなり、ですから、その点ご配慮いただければと思うんですけども、まだ基本炉心を早めにとっております。
1:17:55	これは先生でできたらちょっと、こちらのまま使えてるので、デブリの色シーンの審査書を書き上げるよりは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:02	そっちの。
1:18:04	審査を教授と本審査を抽出できるんだった方が希望、ご希望ということでご覧承りました。
1:18:14	はい。
1:18:17	デブリのミヨシの方も、既存の審査会合で、ほぼ審査が終わったかということなので、基本的には補正を進めておりますけれども、同じ方向ですね、基本方針も、
1:18:35	それができます。やることは同じですね。そうです。はい。はい。時間分けずにですね、私どもも申請準備したいと。
1:18:45	思いますし、もし本当にうまく準備が、
1:18:49	進めばですね、同時に、新設することもあるかもしれませんが、その場合でも、基本的なロジックといいますか、審査の着眼点は同じかと思しますので、
1:19:03	麻生君は三瓶青山と畑田から、これしっかりやり方が決まれば今後、
1:19:10	ロシアに入ってきたりとか後金村%が10%になるとか、そういう時はもう基本的に流れも同じなるはずです。
1:19:20	例えば、
1:19:23	本件主力のソノですが、あともう一つちょっとお願いがあるんですけど、審査会、基本ロシュについては、審査会合が一ある必要かどうかというの、また内容によるということですけども。
1:19:37	仮に審査会合があるした場合にはですね、今、審査会合資料の、
1:19:46	提出の話の時期があるんですけども、
1:19:51	それを少し短縮していただけたらとか、そういうふうなことはできますでしょうか。
1:19:57	基本的に説明資料を、もう審査会合の有無にかかわらず説明資料も変更認可施設も同時に出していただいて、はい。同時に、
1:20:07	やっぱそういう資料がないと病名だけ読んでも我々、理解しきれませんので。はい。
1:20:18	変更のポイントをまとめたスライド資料を一緒につけていただくという形が一番最短になります。わかりました。原子力もそうですが、そうした場合には、では、
1:20:30	概ねですね、審査会合で、変更申請の方向性が見出したかと思しますので、
1:20:40	その申請書と、それからその説明資料ですね、それをお出したときに、もし仮に審査会合、
1:20:48	となった場合でも、1ヶ月後とかではなくって、
1:20:53	例えば2週間とかですね。それから、
1:20:56	萩谷ってのはほぼ調整が、そういうお願いする立場ではないです。いや、それでものですね。そうです。おっしゃる通りすいませんちょっと変な要求したかもしれませんが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:13	やはりですねね前回の審査会合からやっぱり半年を過ぎておまして、
1:21:24	少しでも短縮できる場所があればですね、ご配慮いただければ大変ありがたいということで、これは完全なるお願いですけれども。はい。はい。
1:21:35	そんなややこしい話に当たらないと。
1:21:40	思ってますねはい。
1:21:43	ちょっとここで何か審査会合ないと思いますとか範囲と言えないんですけれども。
1:21:51	今の話で、
1:21:56	そうですね、私どもの気持ちを伝える。
1:22:03	はい。
1:22:06	大体、今日のお話こんなところですけど。
1:22:10	ネットのウェブの参加の方コメントをお願いいたします。
1:22:16	はい規制庁の荒川です。いいですか。はい。
1:22:21	はい。昨日今日と本当にお疲れ様でございました。
1:22:26	最後に、会合が開かれる場合には、ご配慮ということですが、もちろん我々も気にしておりますので、
1:22:38	そこは注意しながらですね、考慮しながらやっていきたいと思っております。
1:22:43	しかしながら、やはり双方、その資料がうまくでき上がってないと、審査会合っていうのも開けないと思っておりますので、相互理解、協力して進めていければなというふうに思っています。
1:22:58	それと、これはJAの皆さんも、もう思ってる通りだと思っておりますけれども、今回基本炉心の方をですね。
1:23:09	変更認可で変えるということでございますけれども、中身自体はですね 900 本の中身自体は、これ技術的には全然問題ないと思っておりますので、
1:23:22	この後、ろ紙の状況とかですね、900 本の燃料棒が入ってくるというようなことになればですね、改めて、
1:23:35	設工認が必要でありますけれども、中身はもうでき上がっていますので、それを全部入れてですね、補正も何回かしてるようですので、
1:23:47	それを全部入れた形で申請していただければ、1 からまた審査をするということにはならないと思っておりますので、そこは安心なさってください。もちろん、
1:24:00	そうだろうなって思ってるとは思っておりますけれども、我々も思いもそうですので、はいそこは安心していただければと思います。
1:24:09	本当にお疲れ様でした。ありがとうございます。原子力機構の宗です。それをお言葉ありがとうございます。私どももですね、審査書がきちんと書けるような材料を提供して参りますので、どうかよろしく願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:27	ファックスもまとめしようって話ありましたけど、宇山委員から最後にトーセイと古内寮。
1:24:33	田坂さんお願いしますことですが、今までヒアリング等を出していただいた人は、もちろんこっち意識は思っておりますけども、とりあえず、
1:24:42	来てると心でる部分があると思いますので最終的な結論にたどり着いた。
1:24:48	ぜひ使われてるデータとかを、ちょっと抽出してまとめていただいて、それをまとめ資料として出していただければと思いますので、よろしくお願いします。
1:25:00	原子力機構ないです。今のまとめ資料と言われているのは変えれば、審査会合の中にこういろいろつけるということは、そうですね。ちょっとヒアリングでだけ出したものとか、はい、承知生き残ってるのですね生き残ったやつ。
1:25:16	原子力機構の宗ですが。はい。そういったものは、申請書の別添とか、参考資料という形で大津継承そういうには考えているんですけども、そういった意味で、補足資料というのが、それに当たるかと思ってるんですね。映像機能の審査会合でもお示した、補足説明資料。
1:25:37	その中で、不要となったものとかは、今、そういう意味で削除いたしまして、綺麗な形で、尾田構木。
1:25:46	阿藤審査書をご覧になったことあるかと思うんですけども、研究と違ってですね、審査課はオリジナリティをはっきりしてはいけないので、基本的にどっかに書いてあるものしか書けない。
1:26:00	ですね、例えばグラフとかあった時に、当然
1:26:05	容易には読み取れるようであっても、要するにどっかに書いてないと、それはやっぱりアップの解釈でしよってということになりかねないので、このグラフからはこういうことを言っにとって、
1:26:15	欲しいってことはちょっとどっかに、対策を言葉で書いて、そうするとそれを持ってきてそう。うん。はい。
1:26:24	パス審査、そうですね会合でちゃんと委員に納得していただくのはもちろんハイライト重要なんですけどもう審査書を作る段階にあってそのパーツがすべてすつつてるっていうのが。
1:26:37	一番重要になってきます。そういうのをまとめようってことでよろしくお願いしますを付け加えを。
1:26:43	入れてお願いできればと。
1:26:49	宮地小園です。はい、承知いたしました。
1:26:53	じゃあ、本日のヒアリングはここまでいたします。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。